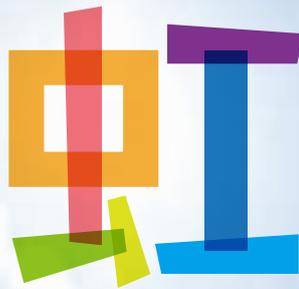


co-op

三重の生協の
今を伝える

みえの



No.109

2015年8月

三重県生活協同組合連合会

〒514-0003 三重県津市桜端2丁目135 ハイツフジタ1F
TEL.059-228-9913 FAX.059-228-9915

2015国民平和進行への参加とハート平和行進を開催し、 平和を望む私たちの声を沿道のみなさんにお届けしました。 この声をヒロシマ・ナガサキにも届けていきます。

三重県生活協同組合連合会・三重県原爆被災者の会・
原水爆禁止世界大会三重県実行委員会は、3者が協同し
て、毎年6月に津市で「ハート平和行進」を開催していま
す。今年は、お城西公園から三重県教育文化会館までの
約1.5 Kmを170名が参加して歩きました。



▲2015年6月14日 ハート平和行進出発式
(津市お城西公園)

私たちが安心して、 地域の中でくらしたいけるために 核兵器のない平和な社会を目指して



ヒロシマ・ナガサキに原爆が投下されてから70年、
被爆者の平均年齢も80歳を越えています。被爆者の
願いは、世界のどこでも再び被爆者をつくらせないこ
とであり、そのために「命あるうちに核兵器の廃絶」を
訴え続けています。

国民平和進行は、1958年6月に、被爆地広島から
東京へ、1,000キロの道のりを歩く最初の平和行進が
行われ、今年57年目を迎えました。いまではすべての
都道府県と7割を超える自治体を通過し、毎年10万人
が参加する国民的平和行動となっています。三重県で
は、6月8～18日まで県下各地域を行進しました。

一人は万人のために 万人は一人のために

生活協同組合
コープみえ

みえ医療福祉
生活協同組合

三重県学校
生活協同組合

三重大学
生活協同組合

三重短期大学
生活協同組合

三重県立看護大学
生活協同組合

平和活動

一番たいせつなもの、平和

平和憲法のもと、私たちは 戦争と武力に頼らない平和な社会を望みます。

今国会で審議中の「安全保障関連法案」は国民に十分な説明と議論がされたとはいえ、憲法学者の違憲である指摘や、成立に反対する国民の声が過半にのぼっている世論にも関わらず、強行採決されようとしています。

憲法に制定された平和と安全保障の根幹に関わる問題は、政権によって解釈の変更ができるものではなく、立憲主義に反するうえに、日本が武力をもって戦争ができる国へと転換していくことが懸念されます。

三重県生活協同組合連合会は、会員生協とともに、集団的自衛権の行使を容認した閣議決定の撤回を求

め、これに基づく関連法案の成立に反対する等の署名に取り組んでいます。

これら署名は、8月現在、10,000筆を越えています。紹介議員を通して、国会へ「集団的自衛権行使容認の関連法案を成立させないこと、憲法9条を守り活かしていくこと」の請願をおこないました。



▲2015年7～8月:衆議院・参議院議長宛に署名・請願書を提出しました。

支援活動

3.11を忘れない

みやぎ生協から被災地・宮城のいまをお伝えします。

震災孤児・遺児を支える眼と手

宮城県では震災で1,087人もの子どもが親を亡くしました。両親をなくした「孤児」は136人、父または母をなくした「遺児」は951人。多くの子どもたちが将来も続いたであろう親の庇護を失ったこととなります。

宮城県は震災直後から避難所を訪問して保護を要する子どもたちの実態把握を行い、2014年(平成24年)3月から全国・全世界からの寄付金をもとに「東日本大震災みやぎこども育英基金支援金・奨学金」制度を立ち上げ、未就学児から大学生まで希望のあった1,048人に対し、金銭的支援を始めました。

孤児のうち134人は祖父母や叔父・叔母などのもとに身を寄せ、2人が児童福祉施設に入所しました。また、里親制度を利用している親族には上記の支援金・奨学金のほかに国から生活費や教育費の支給

があります。また孤児・遺児ともに民間の奨学金も併用できるので、経済的なバックアップの用意はある程度整っていると言えます。

里親家庭には児童相談所員が定期訪問し、子どもの様子を聞いたり、接し方などについてアドバイスを行なっているほか、心のケアにも子ども総合センターやスクールカウンセラーなどさまざまな機関と連携して取り組んでいます。

しかし、そうした子どもを見守る方々は、保護者の精神の不安定が子どもに投影されている、幼児だった子が4年経って体験を喋るようになりPTSDを発症するかも知れないなどの懸念を持っています。20年前の阪神・淡路大震災の際も、これらの問題は4年目にピークを迎えた、という状況があるからです。

問題はそれだけではありません。宮城



▲「親と暮らすことのできない子どもの受け皿として里親制度の充実に力を入れていきたい」と吉岡さん(宮城県保健福祉部子育て支援課子ども育成班主幹)。

県保健福祉部子育て支援課の吉岡弘さんは「保護者は高齢の方が多いので、いつまで養育できるか」と心配を口にします。さらに懸念しているのが虐待の増加です。県は強い危機感を持って防止に取り組んでおり、「児童相談所全国共通ダイヤル“189(いちはやく)”を周知し、連絡を受けたらすぐに動ける体制づくりを進める」と話します。

2011年3月11日午後2時46分を境に人生が大きく変わってしまった孤児・遺児を見守り、支える取り組みが、懸命に続けられています。

※人数等はすべて2015年3月31日現在のデータ(宮城県)



生活協同組合は、展示・試食・交流会等を開催し、組合員・地域みなさんにご利用や参加を通してお役立ちできるよう、お知らせに努めています。

三重県学校生活協同組合

商品の展示即売等の「ときめきフェア」や生協まつりなどを開催しています。

今秋にも、各地域で開催が予定されています。

2015年5月
「ときめきフェア(生協まつり)」
(三重県教育文化会館)



生活協同組合コープみえ

商品の展示・試食をしながら、生産者・メーカーと交流ができる「商品・くらしの活動交流会」が2015年9月25日(金)～10月8日(木):県下9会場で開催されます。参加されたみなさんからは、毎年好評をいただいている取り組みです。

組合員はじめ、どなたでもご参加いただけます。



昨年(2014年)の津会場の様子

みえ医療福祉生活協同組合

どなたでも参加できる「健康づくりチャレンジ」に取り組んでいます。選びやすい15のメニューから一つを選んで、結果のカレンダーを提出されると記念品が贈呈されます。健康は私たち自身の大事な問題です。

申込は9月30日まで、実施は11月30日まで。みえ医療福祉生協の最寄の事業所にお問い合わせください。



三重県の生活協同組合の総代会、生活協同組合連合会の総会が開催されました。

この5～6月に、三重県学校生協・コープみえ・三重大学生協・三重看護大学生協・三重短期大学生協・みえ医療福祉生協の総代会、三重県生協連合会の総会が開催され、各議題がすべて賛成多数で可決され、今年度の活動

がスタートしました。

各生協・生協連は、引き続き、組合員と地域のみなさん・諸団体の方々とご一緒に、事業や私たちを取り巻くくらしの諸課題に取り組んでいきます。



三重県生協連合会
会長理事 上野達彦

次の時代 三重県生協連に期待する者として

会長理事 上野達彦

現在、日本は飽食の時代だといわれる。日本のいたるところにあるスーパーマーケットやコンビニでは賞味期限の切れた食品が簡単に捨て去られている。

衛生上、これは仕方のないことだと思う。

しかし、現代に生きる者は、文明の発達した現代に食する者としてのプライドをかけてゴミ問題を解決しなければならない使命をもっている。

その先頭に立つのが三重県生協連合会である。その連合会が設立40年を迎えたことは大変喜ばしい。次の50年に向けて期待は広がる。

理事会 だより

2015年6月1日(月) 13:30～15:30
三重県生協連事務所

2014年度 第7回

協議決定事項

1. 三重県生協連事務所の移転について
2. 2014年度決算(確定)の件
3. 2015年度役員定数にもとづく「役員選任候補者及び役員選任」決定の件
4. 第39回通常総会 議案の件

報告事項/抜粋

1. 三重県協同組合連絡協議会(MJC)ワンコインコンサート協賛
2. 監事会 監査報告

2015年6月29日(月) 15:45～16:30
三重県生協連事務所

2015年度 第1回

協議決定事項

1. 2015年度役付理事互選の件
2. 代表理事選定の件
3. 三重県・三重県教育委員会からの呼びかけ「アオギリにたくして」上映実行委員会の参加について

報告事項/抜粋

1. 集団的自衛権の行使容認に反対し、平和憲法を改定させない取り組み/署名の請願について
2. 三重県原爆被災者の会より「被爆70年原爆被災者慰霊三重のつどい」ほか

編集後記

生協連の通常総会が開催され、今年度の方針に沿った活動がスタートしました。

私は、40歳のときからずっと、「今年是不惑の年に」と思い、信念をもとうとするのですが、試行錯誤の繰り返しです。ただ一つ、「平和でなくてはならない」気持ちを持ち続けています。

三重県生協連 事務局より



三重県からのお知らせ

食の安心安全 ミニ情報



お弁当の食中毒にご注意!



お弁当はつくってから食べるまで時間があるので、つくるときや保管には注意が必要です。

- ・手やお弁当箱など、きれいに洗いましょう。
- ・おかずは加熱をしっかりとしましょう。
- ・おかずの汁気はよく切りましょう。
- ・ごはん、おかずは冷ましてからふたをしましょう。
- ・涼しいところで保管しましょう。長時間の場合は保冷剤などを使いましょう。